

# (福)吉城福祉会

飛騨市・福祉

従業員数／男性24名 女性110名 計134名 ※令和4年11月現在

エクセレント  
POINT

- ①誰もが気兼ねなく休暇を取得しやすい職場の雰囲気づくり
- ②長期休業者の復職支援のため継続的に丁寧なサポート
- ③キャリアコンサルタント常駐の職員専門相談窓口を常設



育休復帰後、短時間勤務を利用しながら保育士として働く沖村美記さん。

人材確保対策としては、職員の紹介によって新規雇用につながった場合、一定の条件により紹介者に

育休復帰後、短時間勤務で保育士として働く沖村美記さんは「育休後は職場や家族のフォローが必要不可欠。休暇取得や勤務の都合をつけてもらえる環境に安心して働くことができる」と話す。

奨励金を支給。

そのほか、地域貢献活動にも力を入れ、多様な家庭環境にある子ども達の放課後の学習や食事など、交流の場を設ける事業を飛騨市の委託を受けて実施。月に一度子ども食堂を開設して、子ども達が集まりやすい環境を提供している。



ひとり親家族や共働き家庭の子どもが一人で食事をすることがないよう、職員や同年代の子どもたちと一緒に夕食を食べる場を提供。

## 誰もがいきいきと働く職場環境づくり

吉城福祉会では、年休取得推進

に関する目標を掲げ、法人ホームページ上に掲載。毎月の年休取得日数を部署ごとで管理し、実績が少ない部署には取得を促すことで取得率向上につなげている。また、一部の施設に専属の会計担当者を配置し、これまで本部で行っていた会計業務を分散化することで作業の効率化や作業負担の軽減を図つ

人材育成の面では、キャリア形成専門職員が常駐し、誰もが自由に相談できる窓口を常設するほか、心理検査などを用いて対人援助職としての自己研鑽やキャリア形成の支援を行い、業務に活かすことができるよう取り組んでいる。

産休・育休取得者には、利用で積極的にサポートし、過去5年間で妊娠出産、育児の理由で退職した職員は0人。育児休業から復帰し、短時間勤務で保育士として働く沖村美記さんは「育休後は職場や家族のフォローが必要不可欠。休暇取得や勤務の都合をつけてもらえる環境に安心して働くことができる」と話す。